

今、インプラント治療を考える

Osseointegration Study Club of Japan

オッセオインテグレイション・スタディクラブ・オブ・ジャパン

1stミーティング 抄録集

編

岡田隆夫

執筆 (五十音順)

糸瀬正通

榎本紘昭

小野善弘

小宮山彌太郎

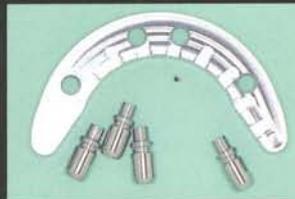
佐藤直志

添島義和

内藤正裕

中村社綱

山崎長郎





会長 岡田隆夫

インプラント治療のニーズが高まるなか、次世代を担う若い歯科医師の間に、どん欲に知識を吸収しようとする機運が高まっていることは本当に好ましい限りです。しかしながら、これまで、幾多のスタディグループが優れた活動をされていますが、インプラント治療においては、相互間の連携が十分であったとはいえません。

米国では、インプラント・システムの垣根を越え、もっと広い視野でオッセオインテグレーションに基づくインプラント治療を見直す集まりがあります。USCと強いつながりを持ち、ADAともパイプがあり、人望の厚いDr.Roy T.Yanaseを中心として、16年前にスタートした研究会Osseointegration Study Club of Southern Californiaもその一つです。この会は世界的に高く評価されており、メンバーの数が多くが世界の第一線で活躍されています。



副会長 本多正明

この度、スタディグループやインプラントシステムの垣根を越えた新しい形のスタディクラブ「Osseointegration Study Club of Japan (O.S.C.J.)」が発足しました。これはわが国に近代歯科が導入されて以来、初めての試みといえます。

本クラブでは、これまですばらしい臨床実績を取ってきた40代の歯科医師が中心となり、お互いの知識や技術、そして臨床経験を通して包括的なディスカッションの場を作ろうとしています。と同時に、それが次世代の歯科を担う20代、30代の先生方の道標となることを、本会を陰で支える50代以上のファウンダー一同願っています。

臨床医が日々努力していく目的は、個々が競争に勝つためではなく、より良い医療を患者に提供するためです。しかし、良い治療結果を出すためには、お互いにフレン

私どもは、数年来この研究会に参加してまいりましたが、この度Dr.Roy T.Yanaseおよび国内のファウンダーの先生方との話し合いの結果、オッセオインテグレーション・スタディクラブ・オブ・ジャパンを発会しました。

去る2002年5月18、19日に笹川記念館(東京)にて記念すべき1stミーティングが開催され、多くの先生方に参加していただくことができました。本書は、当日ご講演していただいた先生方に、講演内容を中心にまとめたものです。

本会において、若い歯科医師に勉強していただき、世界に向けて発信できる場を作ることは、私どもの責務であると考えます。本書や本会を利用して多くのことを学ばれ、患者に最善の治療を提供していただけることを切に念じて刊行の言葉とさせていただきます。

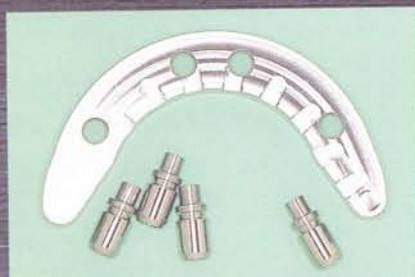
ドリー・ライバルの気持ちを忘れてはなりません。

本会では、インプラント治療もたらす治療効果と同時に、歯科全般の基本原則の重要性(Back to the Basic)が強調されています。その現れの一つとして、「トップダウン・トリートメント」が重要視されてきています。予知性のある治療計画と、各患者に適切で永続性の高い治療ゴールを頭に描いた治療が、患者の健康維持に大きな影響を与えます。

このような概念のもと、欠損歯列へのオプションの一つとして、インプラントを適正に用いていくことは、治療計画の幅を広げ、ひいては、患者の健康回復・維持につながると思います。このことを多くの先生方に伝えることが、本会の発足の原点であり、本会をより発展させるために、われわれは力を合わせていくつもりです。

CONTENTS

本講演



- これからのインプラント治療戦略
- 患者が望むインプラント治療を考える -

添島義和 10

- 歯科臨床における
インプラントの役割
- 歯科治療のゴールはLongevity -

小野善弘 22

- インプラント周囲の
ティッシュ・マネージメント

佐藤直志 38

- 機能と審美の調和
- インプラント修復の目指すゴール -

榎本紘昭 54

- オッセオインテグレイションから
学び、それを糧とした新たな旅立ち

小宮山彌太郎 62

CONTENTS

- インプラント補綴における
補綴最優先の治療計画

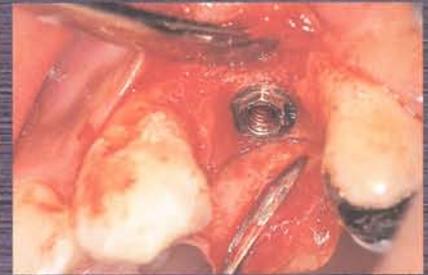
山崎長郎 70



シンポジウム

- インプラント治療における
外科術式の基本

中村社綱 84



- インプラント咬合の
「わかっていないこと」

内藤正裕 92



- 現在のインプラントの位置づけにつ
いて-オールラウンドシステムPOI
インプラントの特徴-

糸瀬正通 102



海外講演要約

- Roy T. Yanase
Howard Davis

110